

水通信



第164号
2019年
1月30日
発行



「水通信」は、水資源機構全体や中部管内における取り組みに関する情報を、中部管内の関係者（関係県、関係市町村、関係土地改良区、およびその他関係機関）の皆様方に、直接配信させていただいております。

※目次の事業所名等をクリックすると、その事業所等の記事に移動します。

目次

☆【[巻頭言](#)】

- 豊川用水総合事業部長 小酒井 徹

☆【[中部管内水源情報](#)】

☆【[新着情報](#)】

[中部支社](#)

- 職場交通事故0を目指して「交通安全講習会」を開催

[豊川用水](#)

- 新城高校で「豊川用水」を出前授業

[木曽川水系連絡導水路](#)

- 「エコキャップ運動」でCO2削減

[愛知用水](#)

- 古い宿場町をキャンドルが灯す「木曽路氷雪の灯祭り」が開催
- 476名が駆け抜けた「ロングトライアルマラソン女子30K in 愛知池」

[木曽川用水](#)

- 無事故を目指して労働基準監督署による安全講習会
- 木曽川大堰ゲート整備等見学会を実施

[岩屋ダム](#)

- 日本ダムアワード「岩屋ダム」ダム大賞・洪水調節賞 W 受賞
- 岩屋ダム周辺でのイベント案内

[阿木川ダム](#)

- 新年を迎えるために、職員総出で阿木川ダム周辺を大掃除
- ダムに続く257号を暖かく照らした限定イルミネーション

[徳山ダム](#)

- 写真で見比べるとわかる「今年は暖冬」
- 四季折々の表情を満載「2019年徳山ダムオリジナルカレンダー」

[長良川河口堰](#)

- 長良川河口堰 揖斐川・長良川中堤合同クリーン大作戦で大量のごみ回収

[味噌川ダム](#)

- 空に広がる友好の煙 新春恒例「木曽谷はひとつ」狼煙上げ

[三重用水](#)

- 地球を考える環境学習会を開催しました

☆【[イベントカレンダー](#)】

- 平成31年2月

☆【[編集後記](#)】

- 担当課 中部支社総務部 総務課

巻頭言

【豊川用水総合事業部長 小酒井 徹】

新年明けましておめでとうございます。

昨年は豪雨災害が多い年でした。特に7月初めの豪雨では全国各地のダムで異常洪水時防災操作が行われ、西日本では大きな豪雨災害となりました。豊川用水エリアでも9月30日に襲来した台風24号では豊川が平成2番目の大出水となり、停電もかつて無いほど広範囲で長期にわたり、塩害で農作物にも大きな被害が発生しました。ここ数年は毎年全国どこかで大きな豪雨災害が発生し年々凶暴化しているように感じます。今後は風水害に対しより一層的確に臨む必要があります。

豊川用水通水50周年では、愛知県、静岡県、土地改良区、受益市町村など関係の皆様とともに記念事業を実施し豊川用水を広く啓蒙することができました。私自身も6回ほど各地で講演をしたほか、農業農村工学会の学会誌「水土の知」の3月号に豊川用水通水50周年の特集が掲載されます。ご一読いただけたら幸いです。

最後になりましたが、この1年も職員一同円滑・適切に業務に取り組んでいきますので、関係者の皆様方には、ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



■ 中部支社のある名古屋の初日の出

中部管内水源情報

【中部管内水源情報】

中部管内の各ダムにおける1月30日現在の降雨及び利水貯水率については、下表のとおりとなっています。

木曾川水系の4ダム（牧尾・岩屋・阿木川・味噌川ダム）の1月降雨量は平年を下回る状況（平年比7%～20%）となり、4ダム合計の貯水率は74%（平年比99%）と、平年を下回る貯水状況となっています。

なお、牧尾ダムでは12月からは主として発電運用期間（翌年3月31日まで）となり、3月末にかけて貯水量が計画的に低下していきます。

豊川水系の宇連ダム及び大島ダムの1月降雨量は、平年を下回る状況（平年比8%～11%）となり、豊川用水全体（宇連・大島ダム、各調整池）の貯水率は64%（平年比92%）と平年を下回る貯水状況となっています。

中部管内各ダムにおける1月の降雨及び利水貯水率（1月30日現在） 単位：（%）

	牧尾ダム	阿木川ダム	味噌川ダム	岩屋ダム	宇連ダム	大島ダム	中里ダム	徳山ダム
降雨の平年比	12	7	20	18	8	11	38	56
利水貯水率 （平年比）	49.8 (103.3)	71.0 (85.9)	92.3 (99.2)	93.5 (100.6)	53.7 (89.1)	87.2 (103.0)	80.8 (104.3)	100 (100)

木曾川水系各ダムにおける積雪状況 単位：（cm）

	牧尾ダム （八海山地点）	味噌川ダム （ワサビ沢地点）	岩屋ダム （櫛谷地点）	徳山ダム （塚地点）
（調査日）	（1/28）	（1/27）	（1/29）	（1/28）
積雪深	32	56	52	65
平均値	67	73	61	138

データ提供元：（岩屋ダム）岐阜県高山土木事務所 （徳山ダム）国土交通省

平均値：調査日同日又は該当する旬の近10ヶ年平均値

- ・ 中部支社管内の各ダム貯水状況等は、中部支社HP内の「水源情報」でご覧いただけます。

中部支社HP <http://www.water.go.jp/chubu/chubu/index.html>

「水源情報コーナー」

◆リアルタイム情報

<http://www.water.go.jp/mizu/chubu/realtime/index.html>

◆中部管内の水源状況（平日更新）

<http://www.water.go.jp/mizu/chubu/report/>

◆ダム貯水状況グラフ、節水情報など

<http://www.water.go.jp/chubu/chubu/sessuijyouhou29-1.html>

◆木曾川水系各ダムの積雪状況

<http://www.water.go.jp/chubu/chubu/tyosuijyoukyou.html>

新着情報

中部支社

○ 職場交通事故0を目指して「交通安全講習会」を開催

愛知県は、交通事故死が全国ワースト1位を更新しており、1月中旬ですでに5名の方が亡くなられています。中部支社では、こうした状況を鑑み、交通安全の正しい知識を得たいと、1月23日（水）、交通安全講習会を開催しました。

講師の愛知県警察中警察署 交通課の主任の話によると、信号のない一旦停止の十字路でのブレーキを踏んだという思い込みの事故が多く、また信号機のある交差点ほど、死亡事故が多発しているとのことでした。

参加した職員24名は、シートベルトの着用や薄暮時からのライトオン、スピードを控えるなど、当たり前前の交通ルールの重要性を再認識しながら、職場交通事故0目指すことを誓いました。



■愛知県警察署交通課主任による講話

豊川用水総合事業部

○ 新城高校で「豊川用水」を出前授業

愛知県立新城高等学校では、毎年、平井東支線（開水路）と桜渕ファームポンド（かんがい用の水を貯留する池）の清掃を授業の一環として行っています。

今回、清掃の前に豊川用水についての知識を深めてもらおうと、豊川総合用水土地改良区と合同で出前授業を実施しました。

新城支所では初の出前授業ということもあり、先生方と入念に打合せを重ね、当日は、豊川用水の成り立ちから施設の役割、水の使われ方、二期事業についてを講義し、また豊川総合用水土地改良区からは、西部幹線水路から平井東支線のルート等についての説明をしました。



■豊川用水総合事業部初の出前授業



■ 2クラス約80名が清掃活動に参加

生徒たちは、身近にありながら知ることがなかった豊川用水の役割の大きさに驚いたようで、出前講座の手応えを感じました。

そして後日、出前授業を受けた2クラス約80名の生徒と、豊川総合用水土地改良区、新城支所職員が、平井東支線と同支線の桜淵ファームポンドの清掃作業を行いました。

清掃を行った平井東支線は、西部幹線から分岐して管水路になり、そこから半場川（はんばがわ）へ落水し、下流の転倒堰で取水し、また開水路になるという、豊川用水では珍しい施設構成の支線となっています。出前授業で得た知識もあり、生徒たちは、清掃の意義を感じてくれたようでした。



■ 寒さをものともせずゴミを集める高校生

終了後、生徒からの感想では、豊川用水への理解が深まったこと。また担当教師からは、今回限りでなく、継続して出前授業や施設見学・清掃作業の参加を希望する言葉が届き、職員一同、出前授業を実施した意義を感じるとともに、これからも地元に貢献する組織でありたいという思いをあらたにしました。

【出前授業】お申し込み・問い合わせ先
 豊川用水総合事業部
 TEL (0532) 54-6501

木曽川水系連絡導水路建設所

○ 「エコキャップ運動」でCO2削減

「エコキャップ運動」とは、リサイクルの促進、CO2削減、売却益で発展途上国の医療支援、障がい者・高齢者雇用促進を目的とする運動です。この運動には、多くの企業や団体が参加しており、ペットボトルのキャップ1kgを一般ゴミとして焼却せずリサイクルした場合、3.15kgのCO2の削減ができることから当建設所も平成21年から参加しています。

今回、当建設所（中部支社からも協力）で集めたキャップ（3,956個）を最寄りの受取事業所を通じて、NPO法人エコキャップ推進協会に送付しました。

ちなみに、これまでに集めたキャップの数は、累計で30,654個になり、これをゴミとして焼却した場合のCO2発生量227.75kgを抑制したことになります。

わたしたちの身近な自然環境を守るために、ひいては地球環境を守るために、これからも継続して「エコキャップ運動」に参加していきます。



■ 専用のボックスを作って3956個を回収

○ 古い宿場町をキャンドルが灯す「木曽路氷雪の灯祭り」が開催

1月26日（土）から2月11日（月）まで、木曽路全体で「木曽路氷雪の灯祭り」が開催されます。

この行事は、手作りのアイスキャンドルや雪像などを使って宿場を灯すもので、幻想的な世界を体感することができます。

牧尾ダムが所在する王滝村では2月2日（土）、木曽町では2月1日（金）と2日（土）の二夜、いずれも18時から行われる予定です。

近くにはおんたけ2240スキー場もあり、今はまさにスキーシーズン真っ盛り。この機会に冬の楽しさ満載の木曽路へお出かけになってはいかがでしょうか。



■ 昨年の王滝村会場の様子



■ 昨年の牧尾ダムキャンドルの様子

*詳しくはこちらのホームページをご覧ください。

http://www.kisoji.com/kisoji/hyosetsu/2019/2019_hyousetu.html

○ 476名が駆け抜けた「ロングトライアルマラソン女子30K in愛知池」

1月13日、「ロングトライアルマラソン女子30K in愛知池」が愛知池を周回するコースで開催されました

この大会は、一般社団法人ナゴヤランレディが主催した女性だけの女性のためのマラソン大会で、フルマラソンのトライアル30キロのほか、初心者のための15キロのコースも設定され、参加した476名の女性ランナーたちは、自然豊かな愛知池の周りを爽快に走り抜けていきました。

愛知池は、名古屋近郊でありながら、緑豊か、さらに池の周回は、フラットで走りやすいことから、このところマラソン大会の開催地として人気を集めています。

機構職員として、こうしたマラソン大会が、多くの人に、愛知池、そして愛知用水の役割を知ってもらおう一助になれば、と願わずにはいられませんでした。

*詳しくはこちらのホームページをご覧ください

<https://runlady.club/>

木曽川用水総合管理所

○ 無事故を目指して労働基準監督署による安全講習会

1月17日（木）木曽川用水では、施設の改築工事、維持管理工事等の受注者及び職員の労働安全意識の向上を図るため、一宮労働基準監督署から講師を招き、労働安全に関する講習会を実施しました。

講義では、一宮労基署管内の死亡災害の傾向や、建設業における事故の半数が墜落・転落・重

機による事故であること、また高所からの墜落による労働災害を防止する措置の強化のため、2月1日から安全帯が「墜落制止用器具」に名称変更され、フルハーネス型を使用することが原則となる、という説明がありました。

この研修で学んだことを生かし、受注者、機構とも無事故、無災害を目指して事業を実施していきます。



■労働基準監督署職員による講話

○ 木曽川大堰ゲート整備等見学会を実施

木曽川大堰は完成から40年以上が経過しており、適宜、中間整備は実施してきているものの、老朽化による障害も発生している。このため、大堰ゲートの整備計画を立案するため、昨年度から不可視部分の機能診断調査を実施しており、これにあわせてゲート設備の更新整備も行っています。

平成31年1月22日（火）木曽川用水の関係利水者を対象として、木曽川大堰ゲート設備整備工事の現地見学会を実施しました。当日は寒風の吹く天候にもかかわらず、岐阜県、愛知県、名古屋市、桑名市からの参加があり、ゲート設備の現状と今後の更新整備の方法や木曽川大堰の耐震照査の結果に関する質問が寄せられ、活発に意見交換することが出来ました。



■木曽川大堰ゲート設備工事を見学



■参加者からは耐震などの質問も

岩屋ダム管理所

○ 日本ダムアワード 「ダム大賞」「洪水調節賞」をダブル受賞

平成30年12月22日に東京都渋谷区の東京カルチャーにおいて、一般のダムファンが “今年もっとも印象に残るダム” を選ぶ日本ダムアワードが開催され、岩屋ダムが洪水調節賞とダム大賞を受賞しました。

受賞理由は、平成30年7月豪雨における洪水調節操作及びその対応を評価していただいたものです。

ここに改めて被災者の皆様へお見舞いを申し上げると共に、豪雨災害の対応、復旧作業にあられた方々と共に受賞を喜びたいと思います。

今後も関係機関や住民の皆様と共に水災害への備えと水防災意識の向上に努めてまいります。



■ W 受賞をした岩屋ダム冬景色

受賞ダム（6部門）

- ダム大賞 岩屋ダム（岐阜県／水資源機構・中部電力(株)）
- 洪水調節賞 岩屋ダム（岐阜県／水資源機構・中部電力(株)）
- 放流賞 千苺ダム（兵庫県／神戸市）
- ライトアップ賞 旭ダム（福島県／昭和電工(株)）
- 低水管理賞 沖縄北部5ダム（沖縄県／内閣府）
- イベント賞 横瀬川ダム（高知県／国土交通省）

*詳しくは日本ダムアワード公式ホームページをご覧ください
<http://japandamaward.org/archive/archive-2018>

○ 岩屋ダム周辺でのイベント案内

①花火の歳時記

1月から3月までの毎週土曜日に「花火の歳時記」が開催されます。
 1月は『新春や成人式を祝う花火』、2月は『合格祈願の花火』、3月は『旅立ちを応援する花火』
 といったように、その時期のテーマに合わせた花火の演出を楽しむことができます。
 3月末まで毎週土曜日開催しています。

開催場所 : 下呂大橋下流飛騨川河畔（荒天・河川増水時中止）
 開催期間 : 平成31年1月5日から3月30日の毎週土曜日（全13回公演です）
 打上時間 : 20時30分から20時40分（約10分間）
 問い合わせ先 : 0576-25-4711（下呂市総合観光案内所）
 *詳しくはこちらのホームページをご覧ください

[http://www.city.gero.lg.jp/kankou/node_7779/node_7784/node_36603/\(mode\)/table/\(yea/2019/\(month\)/1](http://www.city.gero.lg.jp/kankou/node_7779/node_7784/node_36603/(mode)/table/(yea/2019/(month)/1)

②田の神祭り

2月14日（木）に岐阜県下呂市にて、森水無八幡神社の例祭『田の神祭り』が行われます。
 稲の豊作を前もって祝うという、中世以来の“田遊び”の芸能が、そのもとになっていると言われ、昭和56年1月21日に国指定の重要無形民俗文化財として指定されました。
 “踊り子”と呼ばれる若者が花笠をかぶり、舞を披露することから、『花笠まつり』とも呼ばれています。温泉が恋しいこの時期、神事芸能を楽しみがてら、下呂温泉を訪ねてみてはいかがでしょうか。

開催場所 : 下呂市森（下呂温泉合掌村～森水無八幡神社）
 開催日 : 平成31年2月14日(木)
 問い合わせ先 : 0576-24-2222（下呂市観光課）
 *詳しくはこちらのホームページをご覧ください

<https://www.gero-spa.com/spot/detail.php?id=34>

阿木川ダム管理所

○ 新年を迎えるために、職員総出で阿木川ダム周辺を大掃除

暮れも押し迫った平成30年12月27日(木)、阿木川ダム貯水池周辺の1年の汚れを一掃をしようと、職員総出で清掃、環境保全活動を行いました。

当日は、冷たい北風の吹く極寒日となりましたが、職員一同全員で、ダムサイトからダム湖に架かる阿木川大橋周辺まで清掃を行い、タバコの吸い殻や空き缶等の多くのごみを拾い集め、ダム周辺をきれいにしました。

また、ダム湖周辺を環境改善の呼びかけやポイ捨ての注意喚起につながればと、この清掃活動の様子をブログ・ツイッターに掲載しました。

みんなで作る水源ダムとして、常日頃の清掃活動はもちろんのこと、ポイ捨ての注意喚起等、これからも貯水池周辺環境の改善のための活動を行っていきます。



■新年を迎える前に職員総出でゴミ拾い

○ 257号を暖かく照らした阿木川ダム限定イルミネーション

今や年末の恒例行事となったイルミネーション。阿木川ダムもダム施設の有効活用の一環として、12月18日から1月8日までの間（17：00～22：00）、ダム入り口広場をイルミネーションで飾りました。

阿木川ダムは地元の幹線道路である国道257号沿いにあるため、通勤やドライブの途中に立ち寄ってもらうことを考慮に入れたやさしい青色の電球を主にした優しい装飾は、国道を利用する人に好評で、このイルミネーションを見にドライブで訪れる人もいるほどでした。

阿木川ダムが今以上、地域から愛される施設となるようこれからも様々な取り組みを行っていきたいと思います。



■阿木川ダム入り口のイルミネーション

徳山ダム管理所

○ 写真で見比べるとわかる「今年は暖冬」

徳山ダム周辺は、寒い日が続いていますが、昨年と比べると、寒さが優しいように感じられます。雪も年末に少し雪が降ったものの、その後もほとんど積雪がない状態です。昨年の同時期では約50cmの積雪があり、最高で約150cmを超えるほどでした。

徳山ダム管理開始後は、平成27年から28年にかけての冬の積雪量が最少でしたが、今冬は当時と変わらない積雪状況でした。

というわけで、今年の暖冬を皆様に感じていただくため、下に昨年と今年（1月18日に撮影）の写真を並べてみました。いかに昨年から寒かったか、おわかりいただけるかと思います。



■雪化粧の徳山ダム堤体 平成30年



■今年1月18日の徳山ダム堤体



■凍てつく徳山湖 平成30年



■今年1月18日の徳山湖

○ 四季折々の表情を満載「2019年徳山ダムオリジナルカレンダー」

写真愛好家に人気を誇る徳山ダム。四季折々の表情をとらえた2019年オリジナルカレンダーを作成しました。徳山ダム管理所ホームページ（新着情報）に掲載しています。どうぞご利用下さい。

*徳山ダム管理所ホームページ

<http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/>

長良川河口堰管理所

○ 長良川河口堰 揖斐川・長良川中堤合同クリーン大作戦で大量のごみ回収

平成30年12月21日（金）8時30分から9時30分まで、NPO 法人木曾三川ごみの会、国土交通省木曾川下流河川事務所の職員、当管理所の職員など総勢132名が、揖斐川と長良川の間の中堤付近（JR 関西本線から国道1号の間を中心に）の河川清掃を行いました。

当日は天候にも恵まれ、参加者は上下流の二手に分かれ、ゴミ拾いを行いました。

ごみの中には、三輪車、コンテナ、扇風機、ホース、子供用歩行者といった不法投棄もあり、回収したごみは、ポイ捨てごみ、河川漂流ごみなど、90L袋33個、45L袋70個とかなりのボリュームになりました。

これからも長良川河口堰を管理する職員として、こうした清掃活動に積極的に参加していきたいと思っております。



■ 清掃活動を終えて記念写真

味噌川ダム管理所

○ 空に広がる友好の煙 新春恒例「木曾谷はひとつ」狼煙上げ

南北約60キロの木曾谷を煙でつなぎ、「木曾谷はひとつ」との思いを表す新春の恒例行事「木曾谷狼煙上げ」が木曾谷の28カ所で行われました。

木祖村では、NPO法人木曾川・水の始発駅が中心となって準備を進め、木祖村では村民センター裏の三角土場・きさらぎ運動公園・柳沢尾根公園の3カ所が会場となり、味噌川ダムの職員は柳沢尾根公園での狼煙上げに参加しました。

当日は風も少なく、午前10時30分に一斉に点火。

晴れた空にもくもく立ち上がる煙を見ながら、今年1年の木曾谷の発展とそこに住む人々の幸せや健康を願わずにはいられませんでした。



■ 柳沢尾根公園で狼煙あげ



■ 空から見た木曾谷

三重用水管理所

○ 地球を考える環境学習会を開催しました

平成30年12月17日（月）三重用水管理所では、三重県が実施している「みえ出前トーク」を活用し、三重県地球温暖化対策課の職員を講師に招き「三重県における地球温暖化の現状と取組状況」と題した環境学習会を開催しました。

講演では、三重県における温室効果ガスの排出状況や削減の取組について、また県内の気候変化や米などの作物への影響などを具体的に示してもらいながら、地球温暖化の影響とその対応についての解説があり、現在の環境問題への取組状況を知ることができました。

この学習会での学びを受け、三重用水管理所でも出来ることからコツコツと環境活動に取り組んでいく必要性を再認識しました。



■ 三重県の取組みがわかった環境学習会

イベントカレンダー

中部管内関連のイベントカレンダー

【平成31年2月】

日	曜	機構イベント	地域のイベント
1	金		・木曽路氷雪の灯祭り（木曽町）
2	土		・花火の歳時記（下呂市） ・木曽路氷雪の灯祭り（木曽町、王滝村）
9	土		・花火の歳時記（下呂市）
14	木		・田の神祭り（下呂市）
16	土		・花火の歳時記（下呂市）
23	土		・花火の歳時記（下呂市）
27	水	・「水通信」配信予定	

編集後記

【中部支社担当課：中部支社総務部総務課】

もうすぐ節分を迎えようかという時期ではありますが、まずは新年のご挨拶を。今年も「水通信」をよろしくお願ひします。

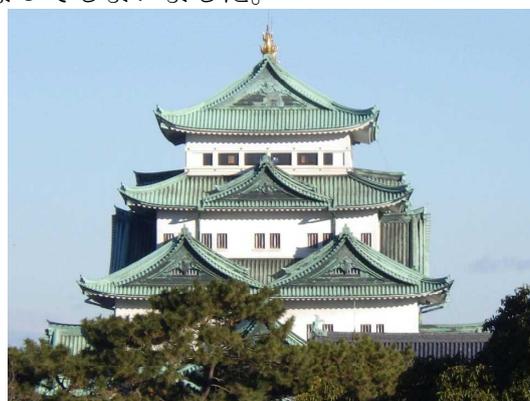
さて今年干支の猪ですが、昨年末、岐阜市の養豚場で「トンコレラ」が発生し、野生の猪が感

染を媒介したと報じられ、猪にとっては大変な年明けとなってしまいました。

干支は、古代中国で誕生し、日本に渡ってきましたが、本家中国の十二支に猪はありません。あるのは豚。実は日本に干支が伝えられた時、豚がまだいなかったため、姿形が似ている猪を豚の代わりに加えることになったそうです。

十二支の中でも最後となる猪の年は、実は節目の年と言われています。子年から始まったひとつの流れが、猪年で終わりをづけ、次のスタートに向け、新たなエネルギーを蓄える年だからです。この5月から元号が変わり、新しい時代に向かう年と言えそうですね。

今年、皆様が新しい希望に向けて歩みだされますように。そして希望をかなえられますように。そう祈念しながら、今年最初の編集後記を結びます。



■名古屋城も木造天守閣で生まれ変わる



今月の水通信はいかがでしたでしょうか。

「水通信」に対して、ご要望、ご意見等がございましたら、下記アドレスまでご連絡ください。

mailto:chubu_water@water.go.jp

『第165号は、2月下旬に発行する予定です。』

☆中部管内事業所のホームページアドレスは、以下のとおりです

中部支社：	http://www.water.go.jp/chubu/chubu/
豊川用水総合事業部：	http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/
木曾川水系連絡導水路建設所：	http://www.water.go.jp/chubu/kisodo/
愛知用水総合管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/
木曾川用水総合管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa/
岩屋ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/iwaya/

阿木川ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/agigawa/
徳山ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/
長良川河口堰管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/nagara/
味噌川ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/misogawa/
三重用水管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/

発行者：水資源機構中部支社